科目名	校外研修 1							年度	2025	
英語科目名	Off-campus Training 1								学期	前期
学科・学年	情報ビジネス科	1年次	必/選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	風間	恵		教員の実務経験 無 実務経験の		食の職種	企業研修講師			

【科目の目的】

この科目の目的は、学生が実際の現場での経験を通じて、新たな知識や視野を得るとともに、自己成長を促進し、広く見聞を広げることです。学生は最新ビジネス商品展示会や工場見学、地域の旧跡見学などの活動を通じて得た知識をまとめ、レポートなどの形で成果を報告します。

【科目の概要】

この科目では、学生は学内だけでなく学外での学習体験を通じて、新しい知識を得ることを目指します。最新ビジネス商品展示会や工場見学、文化遺産の見学などのさまざまな活動を通じて、自分の担当分野以外の知識を深め、見聞を広げます。学生は得た知識や経験をまとめて報告し、その成果を共有します。

【到達目標】

研修内容の理解と活用 知識の実践への展開 見聞の広がりと知識向上 レポートの質と深さ コミュニケーション能力

【授業の注意点】

研修をより有意義なものとするため、積極的な参加姿勢(質問など)を重要視している。また、社会への移行を前提とした受講マナーで参加し、展示会・講習会中の私語や受講態度などには厳しく対応する。(詳しくは初回のガイダンスで説明する。)理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受講することができない。

評価基準=ルーブリック							
ルーブリック	レベル 5	レベル4	レベル4 レベル3		レベル 1		
評価	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力		
到達目標 A	研修先での内容を深く理解し、それを担当分野と結びつけて有益な知識を 得る	研修先での内谷を埋 解	研修先での内容を基本的 に理解し、一般的な知識 を得る	研修先での内容の理解に 課題があり、担当分野と の結びつけが不十分であ る	不足しており、獲得した		
到達目標 B	研修先で得た知識や体験 を実生活や学習に活か し、具体的な実践行動に つなげる	研修先で得た知識や体験 を学習に活かし、実践行 動を示す	を一部実生活や学習に活	研修先で得た知識や体験 を実践への展開において 課題があり、具体的な実 践行動が限定的である	の実践への展開が不十分 であり、その影響が限定		
到達目標 C	研修先での見学や体験を 通じて、自身の視野を広 げ、新たな知識を獲得す る	研修先での見学や体験に より視野を広げ、新たな 知識を得る	研修先での見学や体験を 通じて一部視野を広げ、 知識を得る	研修先での見学や体験に おいて課題があり、視野 の広がりや新たな知識の 獲得が限定的である	効果が限定的であり、視		
到達目標 D	研修内容を適切に整理 し、深い洞察と分析を含 む質の高いレポートを作 成する	か洞察し公抵な今まれ	研修内容を基本的に整理 し、一部洞察と分析を含 むレポートを作成する	レポートの質や深さに課題があり、内容の整理や 洞察、分析が不足している			
到達目標 E	適切に他者に伝え、意見	他者に伝え、意見交換や	研修先での学びや体験を 一部他者に伝え、意見交 換やディスカッションに 一部参加する	に課題があり、研修内容	コミュニケーション能力 が不足しており、研修内 容や学びを他者に適切に 伝えられない可能性があ る		

【教科書】

【参考資料】

事前に研修先情報として、資料を配布

【成績の評価方法・評価基準】

レポート 50% 授業内容の理解度を確認するために実施する 成果発表 (口頭・実技) 50% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

	科目名			校外研	年度	20)25	
	英語表記			Off-campus T	学期			
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容 到達目標=修得するスキ		到達目標=修得するスキル		評価方法	
1 ガイダンス		1	イベント参加方法	イベントの趣旨、参加方法、参加態度について理解	する			
	事前に準備しておくべき ことを理解できる	2	調査方法 必要な情報を得るための調査方法を身に着ける					
						3		
2 事前準備(1)	_	1	出展ブース事前調査(1)	出展ブースの企業、製品について理解する				
	出展ブースについて調 べ、疑問点を整理できる	2	2 出展ブース事前調査(2) 出展ブースの企業、製品について疑問点を洗い出					
						3		
3 事前準備(2)	出展ブースについて調 べ、疑問点を整理できる	1	出展ブース事前調査(1)	出展ブースの企業、製品について理解する				
		2	出展ブース事前調査(2)	出展ブースの企業、製品について疑問点を洗い出す				
						3		
4 事前準備(3)	出展ブースについて調 べ、疑問点を整理できる	1	出展ブース事前調査(1)	出展ブースの企業、製品について理解する				
		2	出展ブース事前調査(2)	出展ブースの企業、製品について疑問点を洗い出す				
						3		
5 企業説明へ参加(1)	説明を聞き、企業に伝わ るように質問ができる	1	イベント参加(1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる				
		2	イベント参加(2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することが	できる			
							3	
6 企業説明へ参加(2)	説明を聞き、企業に伝わ るように質問ができる	1	イベント参加(1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる				
		2	イベント参加(2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することが	できる			
							3	
7 企業説明へ参加(3)	説明を聞き、企業に伝わ るように質問ができる	1	イベント参加(1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる				
		2	イベント参加(2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することが	できる			
						3		
		説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1	イベント参加(1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる			
8	企業説明へ参加(4)		2	イベント参加(2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することが	できる		
							3	
		説明を聞き、企業に伝わ るように質問ができる	1	イベント参加(1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる			
9	企業説明へ参加(5)		2	イベント参加(2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することが	できる		
							3	
10 企業説明へ参加(6)	5V 50 ± 50 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5	1	イベント参加(1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる				
	企業説明へ参加(6)	説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	2	イベント参加(2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することが	できる		
							3	
11 企業説明へ参加(7)		明へ参加(7) 説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1	イベント参加(1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる			
	企業説明へ参加(7)		2	イベント参加(2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することが	できる		
						3		
12 企業説明へ参加(8)		i(8) 説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1	イベント参加(1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる			
	企業説明へ参加(8)		2	イベント参加(2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することが	できる		
							3	
13 資料作成・発表(1)			1	報告作成方法	入手した情報を整理しまとめる力を身に着ける			
	校外研修の内容を資料に まとめ、発表する	料に 2 報告作成 入手した情報について体系的に整理し知識を定着		せる				
			3	報告発表	入手した情報を他者に効果的に説明、発表できる		3	
		校外研修の内容を資料に まとめ、発表する	1	報告作成方法	入手した情報を整理しまとめる力を身に着ける			
14	資料作成・発表(2)		2	報告作成	入手した情報について体系的に整理し知識を定着さ	せる		
			3	報告発表	入手した情報を他者に効果的に説明、発表できる		3	
		作成・発表(3) 校外研修の内容を資料に まとめ、発表する	1	報告作成方法	入手した情報を整理しまとめる力を身に着ける			
15 資料作成・発表(3)	資料作成・発表(3)		2	報告作成	入手した情報について体系的に整理し知識を定着さ	せる		
				報告発表	入手した情報を他者に効果的に説明、発表できる		3	

評価方法:1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった

備考 等